

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
2022年3月期
決算補足資料

2022年5月12日

I. エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社と
株式会社関西スーパーマーケットの経営統合スキーム

II. 当社連結業績への反映イメージ

III. 連結業績

1. 損益計算書
経営成績の概要
販売費および一般管理費
営業外収益・費用
特別利益・特別損失
2. 貸借対照表
3. キャッシュフロー計算書
4. 設備投資
5. 従業員の状況

IV. 業績見通し

1. 業績予想
2. 設備投資の予想

V. 個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店
2. イズミヤ株式会社
3. 株式会社阪急オアシス
4. (参考) 関西スーパー事業

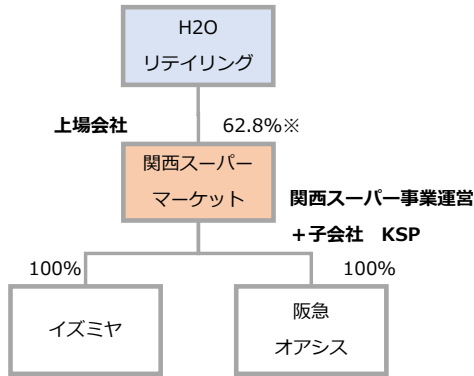
I. エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社と株式会社関西スーパーマーケットの経営統合スキーム

2021年12月15日付の株式交換により、イズミヤと阪急オアシスは関西スーパーマーケットの完全子会社となり、H2Oリテイリングは関西スーパーマーケットの親会社となりました。

また、2022年2月1日付で、関西スーパーマーケットは、関西フードマーケットに商号変更し、イズミヤ、阪急オアシス、新たに関西スーパー事業運営を担う新・関西スーパーマーケット(その子会社KSPを含む)を100%子会社とする中間持株会社に移行しております。

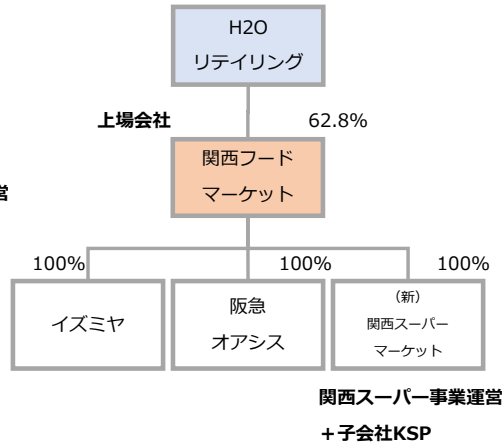
2021年12月15日

関西スーパーマーケット株式と
イズミヤ・阪急オアシスの株式交換



2022年2月1日

吸収分割によりイズミヤ、阪急オアシス、
新・関西スーパーマーケットを
完全子会社とする中間持株会社体制に

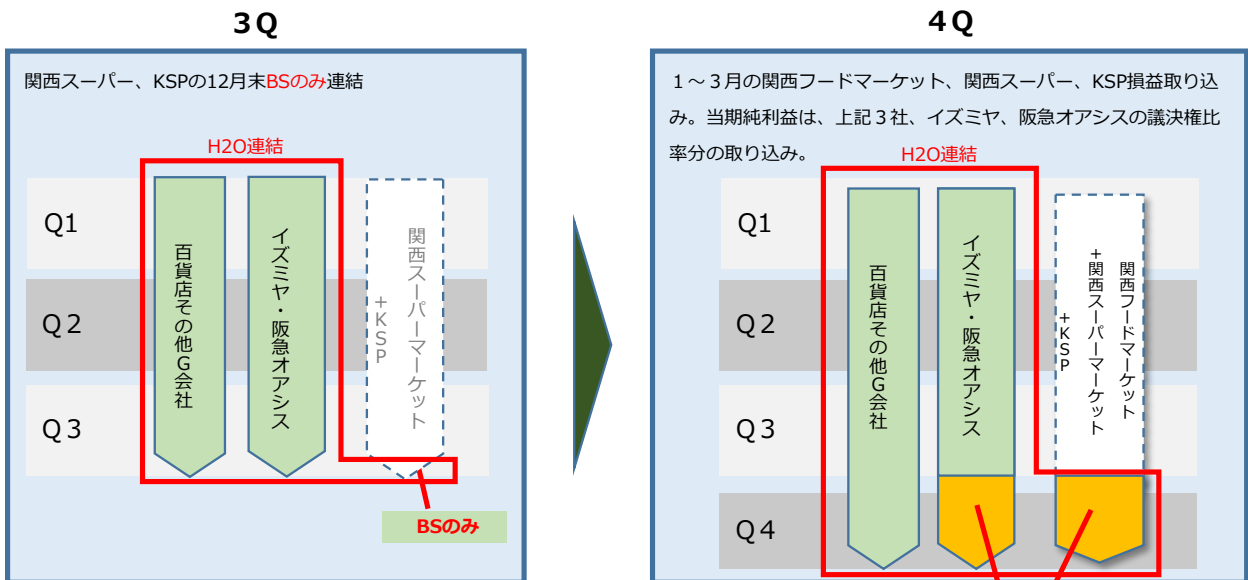


※株式交換に伴う反対株主からの買取請求を受けた関西フードマーケットの自己株式の増加により、統合時点のH2Oの議決権比率は62.8%

II. 当社連結業績への反映イメージ

第3四半期の連結業績に関西スーパーマーケット、KSPなどの業績は含まれず、期末時点のBSのみ連結対象となります。

第4四半期の連結業績には、2022年1～3月の関西フードマーケット、関西スーパーマーケット、KSPの3社業績が新たに反映されます。親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年1～3月の関西フードマーケット及びその子会社の当期純利益の議決権比率分(4Q時点では62.8%)の反映となります。(各決算期末日時点の商号で記載しております。)



※各決算期末日時点の商号で記載。

**当期純利益は、
議決権比率（4Q時点：62.8%）分のみ取り込み**

Ⅲ. 連結業績

1. 損益計算書

<経営成績の概要>

(百万円)

	20/3 金額	21/3 金額	22/3			
			金額	前年比	増減	予想比 増減
百貨店事業	473,225	347,768	385,095	110.7%	+ 37,327	100.3% + 1,095
食品事業	354,115	292,754	327,205	111.8%	+ 34,451	100.6% + 2,005
商業施設事業	8,725	65,024	42,879	65.9%	△ 22,145	98.6% △ 620
その他事業	61,222	33,651	32,928	97.9%	△ 722	101.9% + 628
総額売上高	897,289	739,198	788,108	106.6%	+ 48,910	100.4% + 3,108
売上高	897,289	739,198	518,447	-	-	100.7% + 3,447
百貨店事業	11,486	△ 1,903	939	-	+ 2,843	469.5% + 739
食品事業	△ 2,503	4,086	5,326	130.3%	+ 1,239	106.5% + 326
商業施設事業	4,141	△ 757	391	-	+ 1,149	- + 391
その他事業	2,903	△ 1,516	△ 3,409	-	△ 1,892	- + 190
調整額	△ 4,856	△ 4,347	△ 2,506	-	+ 1,840	- + 93
営業利益	11,171	△ 4,438	740	-	+ 5,179	- + 1,740
経常利益	11,831	△ 2,907	2,346	-	+ 5,253	469.3% + 1,846
特別利益	1,707	3,049	27,032	886.3%	+ 23,982	
特別損失	22,875	24,172	13,792	57.1%	△ 10,380	
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 13,150	△ 24,791	9,872	-	+ 34,663	89.7% △ 1,127

※1. 2022年3月期より報告セグメント区分「不動産事業」の名称を「商業施設事業」へと変更。

また、従来、その他事業に含まれていた株式会社阪急キッチンエール関西、株式会社エブリデイ・ドット・コム、
有限会社阪急泉南グリーンファームは食品事業に、株式会社大井開発は商業施設事業に移管。

前年実績は、変更後の報告セグメント区分に組み替え。前々年は、変更前の報告セグメント区分に基づく、実績値。

※2. 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用し、消化仕入れ契約に基づく売上高等の計上方法を変更。

売上高に大きな影響が生じるため前年比および前年増減の記載をしていない。

なお、これらの会計処理方針の変更による影響を除外した前期までの売上高に相当する数値を総額売上高として記載。

※3. 第4四半期の食品事業には、2022年1～3月の関西フードマーケット、関西スーパーマーケット、KSPの3社業績を含む。

親会社株主に帰属する当期純利益は、2022年1～3月の関西フードマーケット及びその子会社の当期純利益の
議決権比率分(4Q時点では62.8%)を含む。

<販売費及び一般管理費>

(百万円)

	20/3 金額	21/3 金額	22/3	
			金額	前年比 増減
人件費	93,973	81,634	84,120	103.0% + 2,486
賃借料	40,286	36,365	40,468	111.3% + 4,102
広告宣伝費	10,833	5,810	7,126	122.7% + 1,316
減価償却費	17,617	16,959	16,615	98.0% △ 343
委託作業費	19,952	18,036	19,266	106.8% + 1,229
販売手数料	14,123	11,403	6,019	52.8% △ 5,383
運搬費	14,968	14,405	14,114	98.0% △ 291
その他	33,106	31,726	30,208	95.2% △ 1,518
合計	244,863	216,342	217,939	100.7% + 1,597

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用。

<営業外収益・費用>

(百万円)

	20/3 金額	21/3 金額	金額	22/3	
				前年比	増減
営業外収益	3,855	5,062	5,068	100.1%	+ 5
受取利息	169	371	533	143.6%	+ 161
受取配当金	1,314	1,418	1,062	74.9%	△ 355
諸債務整理益	1,487	1,862	1,105	59.4%	△ 756
為替差益	-	401	1,530	381.0%	+ 1,128
その他	884	1,008	835	82.9%	△ 172

営業外費用	3,196	3,530	3,462	98.1%	△ 68
支払利息	772	848	940	110.9%	+ 92
商品券等回収引当金繰入額	1,058	1,068	729	68.3%	△ 339
持分法による投資損失	226	561	901	160.5%	+ 339
その他	1,138	1,052	891	84.7%	△ 160

※ 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用。

<特別利益・特別損失>

(百万円)

	20/3 金額	21/3 金額	金額	22/3
				主な内容
特別利益	1,707	3,049	27,032	
固定資産売却益			13,632	中津・大淀等保有不動産売却
投資有価証券売却益			6,485	政策保有株式売却
負ののれん発生益			3,427	関西スーパー株式交換
助成金収入			3,001	雇用調整助成金等
資産除去債務戻入益			486	エイチ・ツー・オー 商業開発等

特別損失	22,875	24,172	13,792	
新型コロナウイルス感染症による損失			4,253	阪急阪神百貨店等
店舗等閉鎖損失			2,530	セルシー建替、エイチ・ツー・オー 商業開発等
固定資産除却損			2,222	阪急阪神百貨店、エイチ・ツー・オー 商業開発等
減損損失			1,881	エイチ・ツー・オー 商業開発、阪急ペーカリー等
段階取得に係る差損			1,753	関西スーパー株式交換
新店舗開業費用			751	阪神梅田本店
関係会社株式売却損			400	ビーユー

2. 貸借対照表

(百万円)

	20/3末	21/3末	22/3末
現金及び預金	25,958	49,991	34,724
受取手形及び売掛金	44,445	54,385	59,906
棚卸資産	29,688	23,339	22,639
流動資産合計	112,116	139,291	129,725
有形固定資産	273,165	261,386	301,245
無形固定資産	19,168	16,729	16,443
投資その他の資産	182,454	208,538	207,143
固定資産合計	474,788	486,653	524,832
資産合計	586,904	625,945	654,558
支払手形及び買掛金	43,917	48,996	56,839
借入金及び社債	151,713	188,547	175,382
負債合計	342,270	396,667	393,620
株主資本	221,732	192,763	202,030
純資産合計	244,634	229,277	260,938
負債純資産合計	586,904	625,945	654,558

3. キャッシュフロー計算書

(百万円)

	20/3	21/3	22/3
営業CF	9,871	12,755	7,007
税金等調整前当期純利益	△ 9,337	△ 24,030	15,586
減価償却費	18,519	18,141	17,902
減損損失	14,196	14,771	1,881
投資有価証券売却損益 (△は益)	△ 692	△ 0	△ 6,485
固定資産売却損益(△は益)	△ 66	△ 56	△ 13,624
売上債権の増減額 (△は増加)	4,857	△ 10,365	△ 3,420
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,783	6,248	2,992
仕入債務の増減額 (△は減少)	△ 14,955	5,326	△ 4,706
法人税等の支払額	△ 5,525	△ 1,858	△ 2,228
投資CF	△ 22,451	△ 20,761	△ 5,745
有形固定資産の 取得による支出	△ 26,675	△ 13,952	△ 26,304
有形固定資産の 売却による収入	9,138	1,429	19,771
無形固定資産の 取得による支出	△ 6,938	△ 4,087	△ 3,874
投資有価証券の売却及び 償還による収入	3,699	-	9,386
長期貸付けによる支出	△ 2,685	△ 4,402	△ 4,011
財務CF	△ 16,440	31,859	△ 28,578
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,000	△ 15,000	-
長期借入れによる収入	98	70,000	32,000
長期借入金の 返済による支出	△ 20,375	△ 18,175	△ 46,840
配当金の支払額	△ 4,944	△ 4,018	△ 3,093
営業CF+投資CF+財務CF	△ 29,020	23,853	△ 27,316
現金及び現金同等物の 期末残高	25,958	49,991	33,174

4. 設備投資

(百万円)

	22/3	
	金額	主な内容
百貨店事業	15,947	阪神梅田本店建替工事
食品事業	3,838	阪急オアシス新規出店、イズミヤ店舗改装
商業施設事業	1,787	エイチ・ツー・オー 商業開発 旧イズミヤGMSのSC化推進
その他事業	4,009	グループ全体のIT/DX投資
調整額	△ 327	
合計	25,256	

5. 従業員の状況

(人)

	21/3		22/3	
百貨店事業	4,185	(907)	4,104	(859)
食品事業	2,784	(10,580)	3,910	(12,885)
商業施設事業	744	(1,535)	622	(1,410)
その他事業	1,270	(1,939)	1,220	(1,737)
合計	8,983	(14,961)	9,856	(16,891)

※従業員数は就業人員(他社への出向者を除き、受入出向者、執行役員を含む)

※()内は臨時従業員の期中平均人数

IV. 業績見通し

1. 業績予想

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
百貨店事業	218,262	141.4%	265,759	115.2%	484,021	125.7%
食品事業	215,466	144.4%	216,838	121.8%	432,304	132.1%
商業施設事業	19,694	80.2%	19,420	106.0%	39,114	91.2%
その他事業	20,578	128.8%	23,983	141.5%	44,561	135.3%
総額売上高	474,000	137.8%	526,000	118.5%	1,000,000	126.9%
売上高	320,000	135.0%	340,000	120.8%	660,000	127.3%
百貨店事業	△ 1,138	-	7,187	143.3%	6,048	644.1%
食品事業	3,068	128.0%	5,128	175.1%	8,197	153.9%
商業施設事業	△ 105	-	605	152.0%	500	127.7%
その他事業	△ 1,589	-	△ 2,210	-	△ 3,800	-
調整額	△ 1,235	-	△ 1,710	-	△ 2,945	-
営業利益	△ 1,000	-	9,000	152.8%	8,000	-
経常利益	△ 1,500	-	8,500	130.1%	7,000	298.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	0	0.0%	8,000	447.8%	8,000	81.0%

2. 設備投資の予想

(百万円)

	通期	
	予想	主な内容
百貨店事業	12,731	神戸阪急・高槻阪急リモデル
食品事業	6,413	SM各社店舗改装、阪急オアシス新規出店
商業施設事業	2,105	エイチ・ツー・オー 商業開発 SC改装
その他事業	20,751	グループ全体のIT/DX投資、物流センター取得
合計	42,000	

V. 個別業績

1. 株式会社阪急阪神百貨店

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減	予想比	増減
売上高	382,242	110.7%	+ 36,992	100.1%	+ 464
売上総利益	86,389	110.2%	+ 7,990		
(売上総利益率)	22.60%	-	△0.11pt		
その他の営業収入	3,117	106.6%	+ 193		
販売費及び一般管理費	88,424	106.3%	+ 5,234		
(販管费率)	23.13%	-	△0.96pt		
営業利益	1,083	-	+ 2,949	541.6%	+ 883
(営業利益率)	0.28%	-	-	-	+0.23pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

<店別経営成績>

(百万円、千人、㎡)

	金額	前年比	入店客数	前年比	営業面積
阪急本店 ※1	200,646	114.6%	25,570	104.2%	98,449
阪神梅田本店 ※2	28,292	101.8%	14,519	100.1%	53,422
千里阪急	13,144	102.3%	3,909	101.4%	13,902
高槻阪急	18,498	100.4%	7,442	99.2%	38,638
川西阪急	12,257	100.1%	4,585	101.7%	15,528
宝塚阪急 ※3	7,021	104.3%	-	-	6,148
西宮阪急	22,137	105.5%	10,588	103.3%	25,099
三田阪急 ※3※4	433	40.8%	-	-	-
神戸阪急	28,573	100.4%	12,035	102.9%	42,361
博多阪急	41,422	121.9%	18,725	120.7%	41,835
阪急メンズ東京	9,672	111.3%	1,286	132.5%	11,378
大井食品館	4,534	98.8%	-	-	2,042
都筑阪急	3,264	106.4%	2,443	115.9%	1,917
あまがさき阪神 ※3	2,971	104.4%	-	-	2,855
阪神・にしのみや	4,259	102.8%	3,809	100.5%	4,998
阪神・御影	509	106.5%	4,483	105.3%	804
支店計	168,700	106.4%	69,309	107.5%	207,505
全店計 ※5	397,639	110.0%	109,399	105.7%	359,376

※1. 阪急メンズ大阪を含む

※2. 阪神梅田本店は2022年4月6日にグランドオープン

※3. 入店客数計測器を設置していないため

※4. 三田阪急は2021年8月1日に閉店

※5. 専門店取扱高等(15,396百万円)を含む

<商品別売上高>

(百万円)

	金額	前年比	構成比
紳士服・洋品	29,493	107.5%	7.4%
婦人服・洋品	45,182	109.7%	11.4%
子供服・洋品	7,365	103.4%	1.9%
その他の衣料品	7,582	102.5%	1.9%
衣料品	89,623	107.8%	22.5%
身の回り品	76,481	119.6%	19.2%
家庭用品	10,499	110.3%	2.6%
食料品	123,886	104.7%	31.2%
食堂・喫茶	6,288	132.5%	1.6%
雑貨	73,237	116.1%	18.4%
サービス	1,449	112.2%	0.4%
その他	16,173	92.8%	4.1%
合計 ※	397,639	110.0%	100.0%

※ 専門店取扱高等(15,396百万円)を含む

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
阪急本店 ※1	422.9%	65.7%	108.6%	118.8%	86.3%	96.8%
阪神本店	251.9%	78.9%	82.4%	85.7%	31.8%	57.8%
支店計	258.6%	132.3%	99.1%	106.8%	91.4%	94.9%
全店計	313.6%	101.3%	102.5%	111.0%	84.4%	93.1%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
阪急本店 ※1	107.8%	119.3%	123.5%	122.1%	106.9%	106.9%
阪神本店	90.5%	114.6%	135.3%	122.1%	97.5%	134.5%
支店計	101.9%	102.2%	103.9%	107.7%	94.9%	96.7%
全店計	103.7%	111.5%	115.8%	115.7%	101.0%	104.5%

※ 阪急メンズ大阪を含む

<業績予想>

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
売上高	216,700	141.5%	263,820	115.2%	480,520	125.7%
その他の営業収入	1,562	106.0%	1,939	117.9%	3,501	112.3%
営業利益	△ 1,086	-	7,240	139.3%	6,154	568.1%

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

<店別取扱高予想>

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
阪急本店 ※1	106,569	137.2%	131,212	106.7%	237,781	118.5%
阪神梅田本店 ※2	32,464	361.7%	40,536	209.9%	73,000	258.0%
千里阪急	6,644	116.3%	7,491	100.8%	14,135	107.5%
高槻阪急	9,914	122.4%	11,963	115.0%	21,877	118.3%
川西阪急	6,181	113.4%	6,644	97.6%	12,825	104.6%
宝塚阪急	3,258	99.6%	3,760	100.2%	7,018	99.9%
西宮阪急	11,095	116.4%	12,783	101.4%	23,878	107.9%
神戸阪急	13,921	108.9%	20,354	128.9%	34,275	120.0%
博多阪急	22,870	132.8%	25,494	105.4%	48,364	116.8%
阪急メンズ東京	4,564	120.1%	6,233	106.1%	10,797	111.6%
大井食品館	2,118	98.5%	2,357	98.9%	4,475	98.7%
都筑阪急	1,522	100.2%	1,710	97.9%	3,232	99.0%
あまがさき阪神	1,392	100.5%	1,603	101.0%	2,995	100.8%
阪神・にしのみや	2,001	100.6%	2,124	93.6%	4,125	96.8%
阪神・御影	258	113.4%	287	102.0%	545	107.1%
支店計	85,738	116.5%	102,803	108.1%	188,541	111.8%
全店計 ※3	224,771	140.3%	274,551	115.6%	499,322	125.6%

※1. 阪急メンズ大阪を含む

※2. 阪神梅田本店は2022年4月6日にグランドオープン

※3. 専門店取扱高等を含む

2.イズミヤ株式会社

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減	予想比	増減
売上高	139,009	104.5%	+ 5,997	100.2%	+ 257
売上総利益	36,623	104.3%	+ 1,508		
(売上総利益率)	26.35%	-	△0.05pt		
その他の営業収入	10,238	87.9%	△ 1,406		
販売費及び一般管理費	44,296	101.4%	+ 631		
(販管費率)	31.87%	-	△0.96pt		
営業利益	2,566	82.9%	△ 529	106.5%	+ 156
(営業利益率)	1.85%	-	△0.48pt	-	+0.11pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	76 (前年 +2)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	上新庄店(大阪府)、百舌鳥店(大阪府)

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	92.9%	99.4%	100.7%	99.2%	94.3%	99.6%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存店	99.5%	95.0%	95.0%	95.0%	98.8%	99.3%

<業績予想>

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
売上高	69,606	100.7%	70,587	101.0%	140,194	100.9%
その他の営業収入	5,112	95.2%	4,918	101.0%	10,030	98.0%
営業利益	900	58.9%	2,000	192.8%	2,900	113.0%

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

3. 株式会社阪急オアシス

< 経営成績 >

(百万円)

	金額	前年比	増減	予想比	増減
売上高	109,539	98.9%	△ 1,223	99.8%	△ 241
売上総利益 (売上総利益率)	30,305 27.67%	101.4%	+ 422 +0.69pt		
その他の営業収入	7,143	100.7%	+ 48		
販売費及び一般管理費 (販管費率)	35,417 32.33%	99.9%	△ 44 +0.32pt		
営業利益 (営業利益率)	2,031 1.85%	134.0%	+ 515 +0.49pt	107.3%	+ 138 +0.13pt

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	76 (前年 -1)
-----	------------

< 開閉店の状況 >

開店	神戸三宮店(兵庫県)、大淀南店(大阪府)
閉店	枚方出口店(大阪府)、あびこ店(大阪府)、南茨木店(大阪府)

< 月次売上高の推移 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	94.2%	100.7%	106.3%	102.3%	101.9%	102.4%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存店	101.5%	99.1%	94.4%	94.8%	97.8%	99.4%

< 業績予想 >

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
売上高	55,440	98.8%	55,361	103.6%	110,802	101.2%
その他の営業収入	3,738	103.4%	3,710	105.1%	7,448	104.3%
営業利益	700	60.5%	1,300	148.7%	2,000	98.5%

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

4. (参考)関西スーパー事業

<経営成績>

	(百万円)					4Q実績
	金額	前年比	増減	予想比	増減	
売上高	128,847	99.9%	△ 122	99.8%	△ 211	31,042
売上総利益	30,548	97.3%	△ 861			7,763
(売上総利益率)	23.71%	-	△0.65pt			25.01%
その他の営業収入	2,017	102.4%	+ 46			505
販売費及び一般管理費	29,942	97.7%	△ 706			6,877
(販管費率)	23.24%	-	△0.53pt			22.15%
営業利益	2,623	96.1%	△ 107	98.3%	△ 44	1,391
(営業利益率)	2.04%	-	△0.08pt	-	△0.03pt	4.48%

※1. 関西スーパー事業は、期中において関西スーパー事業を担う会社に変更が生じているため、

下記の3社の各期間の業績からなる連結数値を記載(収益認識に関する会計基準適用前)

2021年4月1日～2022年1月31日の株式会社関西スーパーマーケット(注1)

2022年2月1日～2022年3月31日の株式会社関西スーパーマーケット(注2)

2021年4月1日～2022年3月31日の株式会社KSP

(注1) 現・株式会社関西フードマーケット(2022年2月1日に商号変更)

(注2) 2022年2月1日にKS分割準備株式会社から商号変更

店舗数	64 (前年 ±0)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	-

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	95.6%	105.2%	105.9%	99.1%	100.0%	99.8%

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
既存店	99.2%	99.6%	96.8%	100.1%	101.0%	100.5%

<業績予想>

(百万円)

	第1・2四半期		第3・4四半期		通期	
	予想	前年比	予想	前年比	予想	前年比
売上高	65,075	99.8%	64,354	101.1%	129,429	100.5%
その他の営業収入	1,025	102.1%	1,019	100.7%	2,045	101.4%
営業利益	1,400	118.2%	1,800	125.0%	3,200	122.0%

※ 収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。